



平成31年0月29日

南陽市議会議長 高坂弘 殿

無会派
会派会長 杉本 昭 印

平成30年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第4条の規定により報告いたします。

項目	調査・研修内容
調査期日	平成30年11月5日(月)から7日(水)まで 2泊3日
調査場所	石川県加賀市役所、福井県勝山市役所
調査目的	石川県加賀市、高齢者おたしやプランについて 福井県勝山市、子育て支援について
調査概要	別紙の通り 漁科等
その他	

石川県加賀市 高齢者おたしやプランについて

①

報告者 佐藤 明

加賀市は、県都金沢市よりの約50kmはなれた県の南西端に位置し、東部には小松市、南・西部には福井県が隣っています。日本列島のほぼ中央に位置し、日本海に突き出した能登半島の付け根にある本圏域は、北に日本海、東に霊峰白山を擁し、南には又白山をはじめとする自然豊かな山々が連続しています。

歴史も古く、大聖寺川・動橋川の流域や柴山嶽、海岸付近には縄文・弥文時代の遺跡が残されており、豊かな自然環境を背景に古くより人々の生活が営まれてきました。

古くは「えぬのくに」、平安時代の初期(823年～)には「加賀の国江沼郡」と呼ばれており、その後、藩政期(1639年～)には、加賀藩よりわかれて加賀市と小松市の一部を治める大聖寺藩が誕生し、産業や文化、生活基盤など今日の礎が築かれました。昭和の大合併の際に、山中町、河南村、西谷村、東谷奥村の4町村が合併し山中町が形成され、その後、江沼郡の山中

所を除く9町村により旧加賀市が形成され、
そして、平成17年10月1日に加賀市と山中町
が合併し、現在の加賀市が誕生しました。

市内には全国的に有名な、片山津温泉、山
代温泉、山中温泉等の加賀温泉郷があり、旅
館、ホテル、民宿も数多くあります。

南陽市でも他自治体同様に少子高齢化が進
んで状況の中、こけてとお山はい重要課題で
あります。各自治体の先進を学ぶ安心してく
らして生けよう頑張ってます。

福井県勝山市の子育て支援については勝山
市の担当部、課より案内内容が提出されてお
ります。その内容を添付資料として提出します。